

EA981VF-1 ~ VF-43

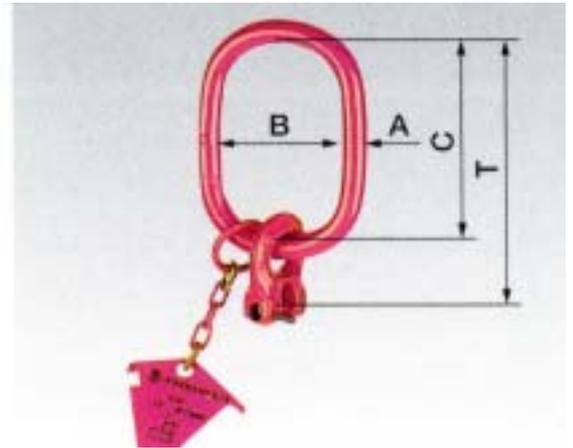
(一本懸スリングチェーン【安全フックなし】)

品番	全長	使用荷重	チェーン線径	自重
	(m)	(t)	(mm)	(kg)
EA981VF-1	1.5	1.2	6	2.4
EA981VF-2	2	1.2	6	2.8
EA981VF-3	3	1.2	6	3.7
EA981VF-11	1.5	2	8	4.1
EA981VF-12	2	2	8	4.8
EA981VF-13	3	2	8	6.3
EA981VF-21	1.5	3.2	10	6.7
EA981VF-22	2	3.2	10	7.9
EA981VF-23	3	3.2	10	10.3
EA981VF-31	1.5	5.2	13	11.4
EA981VF-32	2	5.2	13	13.4
EA981VF-33	3	5.2	13	17.4
EA981VF-41	1.5	8	16	18.4
EA981VF-42	2	8	16	21.4
EA981VF-43	3	8	16	27.4



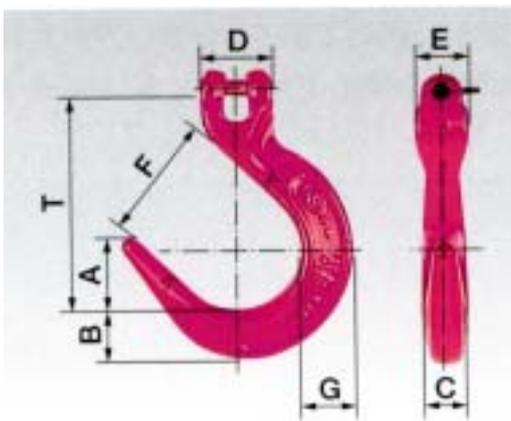
(マスターリンク)

チェーン呼び径	A	B	C	T
(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)
6	13	60	110	138
8	16	60	110	147
10	18	75	135	181
13	22	90	160	218
16	26	100	180	250



(ファンダリーフック)

チェーン呼び径	使用荷重	A	B	C	D	E	F	G	T
(mm)	(t)	mm							
6	1.2	30	22	18	30	22	50	22	87
8	2	40	29	26	40	29	64	30	115
10	3.2	46	37	30	50	36	76	37	130
13	5.2	51	45	37	64	46	90	51	168
16	8	64	56	40	75	56	100	58	190



通常のフックでは引っ掛からない吊荷や製缶作業、鍛造型等を吊り上げるのに使用します。
口の開きが大きく、先端吊り上げでも、強度が保てるように設計されています。

チェーンの点検を簡単にしました。



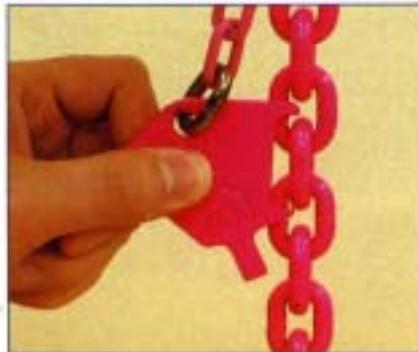
マスターリンクとゲージの取り付けは簡単に紛失しないように、溶接された丸リング、非溶接のリング2個、溶接されたチェーン3リンクにより取り付けられています。



ゲージの使用方法



チェーンの線径を測定します。



リンクの外伸びを測定します。



リンク間の磨耗や伸びを測定します。

溶接部の安全性について



溶接を終えたばかりのリンク。



横曲げテストを行います。溶接部に亀裂がないか確かめます。また、この角度までまげるのにどれくらいの力が必要か、同様に計測します。硬すぎても亀裂が発生し、やわらかすぎると規定の耐力ができません。



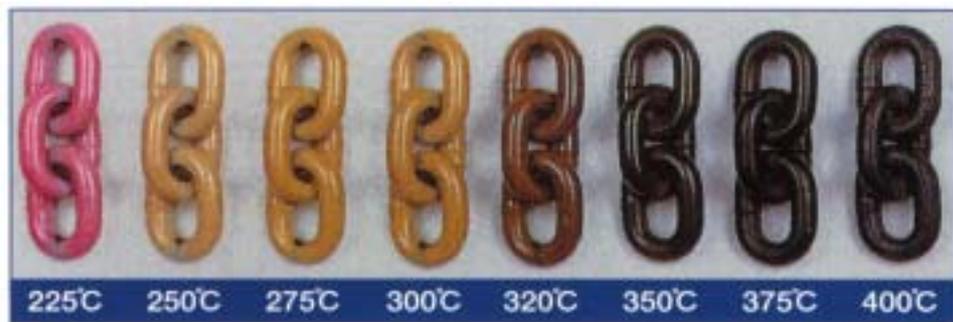
一度曲げたものを、反対方向に曲げなおします。この時も亀裂がないか確かめます。さらに、溶接部を引張り、変形させます。この時点でも、亀裂がないか確かめます。このテストは、RUD社独自のものです。



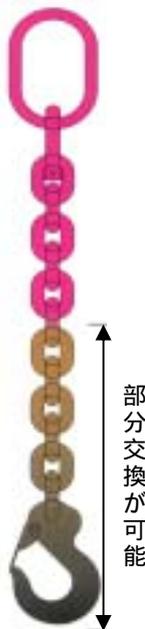
さらに、上から押さえます。この時も、亀裂がないか確かめます。これらのテストをクリアしたロットのチェーンのみ、熱処理工程へ移動するのです。

ピンク蛍光色について

特許取得済



高温環境下で使用されたチェーン及び金具は上記のように色変化します。



JIS (日本工業規格) B8816では下記のように定められています。

各使用温度における使用荷重

使用温度	-40℃を越え 100℃以下	100℃を越え 200℃以下	200℃を越え 300℃以下	300℃を越え 350℃以下	350℃を越え 400℃以下	400℃を越え 475℃以下	475℃を越え
等級	V級	100%	90%	75%	65%	60%	使用不可

視認性の向上

暗い現場で使用されるチェーンに蛍光色を塗布することにより、どの位置でチェーンが存在するか一目でわかります。これにより作業の方がより安全に使用することが可能です。

錆び腐食の低減

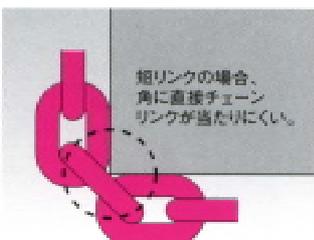
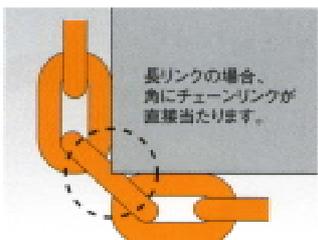
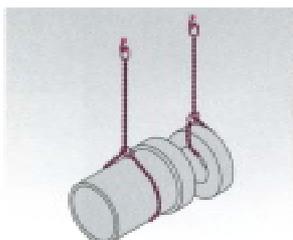
錆び止めの意味からも有効な手段ですが、塗装と金属の密着度を上げる為に、塗装膜と金属の間に特殊なメッキを施しています。これにより、チェーンからポロポロと塗装が落ちることを最小限に抑えています。

温度により色変化

また高度な熱処理を施したチェーンを高温雰囲気で使用される場合、熱による影響を考慮する必要がありました。一度でも高温にさらされたチェーンを見た目で影響を受けている判断することは非常に困難でした。このチェーンは温度により色変化をします。一度でも高温で使用された場合、使用者にそのことを見た目で知らせます。
(高温から常温に戻っても色は戻りません)

直まきも安全に

チェーンは下記のような荷を直接巻いて吊り上げることがよくあります。角に当たるチェーンリンクに対する影響を最小限に抑えるために、短いリンク寸法で設計しております。下記に他社のチェーンとの比較を行っております。



■チェーン内長比較

チェーン線径 (mm)	国産A社		RUD VIP	
	内長	外幅	内長	外幅
8.0	27.2	28.0	24.0	26.4
10.0	34.0	35.1	30.0	23.0
16.0	54.4	56.0	48.0	53.0

材料にもこだわっています

過酷な作業に使用されるチェーンリングだからこそ、ニッケル、クロム、モリブデンを配合し、粘りと強靭さを持つ高級合金鋼を使用しております。